



学力はもちろん、意欲と思考力を伸ばす ワンダーボックスのここがすごい!

「好きなところ、やりたいところをやっていいよ」と言えるのがワンダーボックス。学びをお任せできる、四つの理由を解説します。

1 プロのチームによる 開発&研究授業

子どもへの指導経験豊富なスタッフや、算数オリンピックの問題制作を手がけるチームが、5年間の研究授業を通して開発。延べ約5千人の子どもたちの反応を生かして、プロチームが全て自社で制作しています。



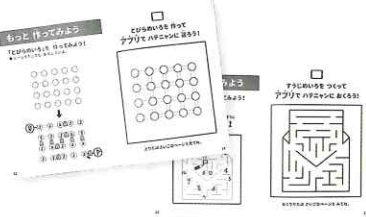
同社の思考力アプリ「シンクシンク」は、150カ国120万ユーザーを持つ、知育アプリの定番。ワンダーボックスにも収録されています。

2 楽しみながら、 学力の「伸び」に直結

数あるコンテンツの中で、子どもが好きなもの、興味のあるものを楽しくやりこむことで、知識やスキルだけではなく、意欲と思考力が養われます。これこそ、学ぶ力の土台。海外で約1500人の児童を対象に行った「シンクシンク」の実証実験では、意欲や思考力が伸びることで、IQテストや実力テストの結果が顕著に伸びました。

3 自分で「問題を作る」ワークは 毎号必ず!

「ハテナヤンのパズルノート」は、毎月異なるテーマでワクワクを刺激するワークブック。前半で気持ちよく「解く」楽しさを味わい、後半からは「作る」楽しさも堪能できます。作った問題は、アプリで公開もできる!



問題は解くだけでなく、自分で作問することで思考力がぐんと深まります。

4 理系センスを刺激する プログラムが満載

「苦手」になりがちな空間認識問題や理系センスを問われる問題にも、遊び感覚で楽しみながら挑戦! 算数オリンピックに出てくるようなハイレベル問題も、ステップを踏んで無理なく挑戦できる工夫がワンダーボックス流です。



立体図形や科学法則なども、直感的に理解できる。大人もトライしたくなります。

STEAM教育に対応した新しい時代の通信教育

「ワンダーボックス」で地頭を育てる!

プログラミングやサイエンス、アート……。新時代の学びとして注目の「STEAM教育」の教材が、毎月10種類以上! 知的ワクワクが詰まった通信教育、「ワンダーボックス」を徹底研究!

キットとアプリで
ワクワクが2倍!

ワンダーボックスは、毎月ボックスで届くキットと、コンテンツ満載のアプリで構成されています。毎月ご家庭に届く3種類のキットと、プログラミングなど毎月更新される10種類のアプリ教材を組み合わせることで、新しい視点生まれ創造性が広がります。デジタルとアナログの良いとこ取りで、より楽しい経験を!



「楽しい!」と感じることが
意欲と思考力を伸ばします

通信教育というと、学年別に学校の授業と連動した「勉強」のイメージですが、ワンダーボックスは子どもの思考力や創造性を引き出すことを目的にした、まったく新しい通信教育。教材も、「これが教材?」と驚くほど楽しいのが特徴です。
「ワンダーボックスは、子どもたちのワクワクをいっしょに大切にしています。子ども自身の『おもしろそう!』という情動は、なによりも強い。ここにアプリが加えられると、『やってみよう!』という意欲や思考力が育まれ、結果的に学ぶ力も伸びていきます!」(川島さん)



ワンダーラボ (WonderLab)
代表取締役
川島 慶さん

花まる学習会時代には、高濱先生と「考える力がつく なぞべー」シリーズ(草思社)の作成に携わり、講師と並行して公立小学校をはじめ、国内外の児童養護施設の学習支援を手掛ける。ワンダーラボ設立後に開発した思考力育成アプリ「シンクシンク」が、世界的に大ヒット。毎年、算数オリンピックの問題作成に関わるなど、活躍の場が拡大中。

撮影:高野楓菜(右ページ物・写真部) 企画・制作:AERA with Kids ADセクション

ワンダーボックスの プロフィール

ワンダーボックスは4~6歳、6~8歳、8~10歳と、それぞれの年代の発達段階に大切なことを意識した「年代別」の教材。10種類以上の教材が毎月入れかわり、飽きさせません。これだけ学べて、料金は月額3700円(税込、全学年共通)~。

さっそく体験!

無料お試しキットはこちらから

下のQRコードから資料請求をすると、パンフレットとお試しキットが届きます。毎月人気のトイ教材やワークブックのほか、アプリの体験版も利用できます。新時代の学びをたくさん楽しんで!



問い合わせ: ワンダーラボ株式会社
東京都文京区本郷1-33-13春日町ビル7F
marketing@wonderlabedu.com

※ワンダーボックスの最短受講期間は2カ月です。3カ月目以降のご解約手続きは会員ページから簡単に行えます。ご解約のお申し出がない限り自動的に継続されます。
※一括払いを選択された場合でも途中解約は可能です。受講月数に応じて受講費を計算し直し、残金をご返金します。

わが家もさっそく始めてみました!

AERA with Kids読者親子もチャレンジ! 感想を聞いてみました。



石井千賀子さん

子どもの意外な面も 発見できます!

小1の長男にと始めた教材ですが、年中の弟もいっしょになって楽しんでます。私は、子どもがどんな教材にチャレンジしたかをチェックできる「挑戦の記録」を見るのがとても楽しみ。「こんな問題が好きなんだ」なんて、子どもの意外な一面を見つけることができます。



今は、お兄ちゃんはプログラミング、弟くんはアートのアプリに使っています。



まなみさん

キューブとずっこけ びじゅつかんに夢中です!

キューブを見た途端、年中の長男の目がキラキラ! 楽しそうにいろいろな形を作っています。アプリの「ずっこけびじゅつかん」では、人の顔の「表情」を描くという概念をはじめて理解しようです(笑)。迷路が大好きなので、ハテナヤンのパズルノートもどっぷりはまっています。



2歳の妹と取り合いをしながら、今日も顔を描いています。黙々と、でもとても楽しそう。